



陣内俊 Prayer Letter

Designed by CORKSCREW DESIGN WORKS /2008/All Rights Reserved

2017年4月 - 6月号
Vol.38

フィリピン・バギオでの CRFV の働き ～国を弟子とする～

支援者の皆様へ。

いつもお祈り、ご支援に心より感謝いたします。

先回のお手紙でお知らせしていた通り、5月にCRFV (Council for Restoration of Filipino Values) の働きを視察するため、フィリピンのバギオ市を訪れました。CRFVは、「**地域から汚職を撲滅し、公正で誠実な社会を実現する**」というビジョンを掲げ、ユニークな働きを展開しています。

創始者のヴォルテア牧師は、働きの開始当初はスラム街でイエスの愛を宣べ伝え教会を開拓する働きをしていましたが、1990年代半ばに政府からの要請で行ったバギオ市の警察官を対象とした訓練会をきっかけに、CRFVを立ち上げました。以来20年以上にわたり、国家公務員、地方公務員、警察や軍隊など、公務員の職業倫理向上の取り組みを担い続けています。これまでにフィリピン全土で累計50万人以上の公務員を訓練し、2000年、2001年、2002年には「**最も優れた汚職防止活動**」として政府から表彰されているこの働きは、FVIの「**国を弟子とする**」という理念を共有していると確信し、今後のパートナーシップ構築の可能性を探るため、皆様のお祈りに支えられ、今回の視察を行いました。

世界の国々は、それぞれに特有の「課題」を抱えています。その「課題」は多くの場合、その国の文化や人々の考え方が「イエスの弟子になっていない（聖書の原則に反している）」ことに原因の根本があります。フィリピン人の90%は「キリスト教徒」ですから、フィリピン社会を脆弱にしているのは実は「イエスを知らない」ことではありません。「イエスのように生きていない」ことがフィリピンの社会の最大の問題だ、とヴォルテア牧師は語ります。具体的にはそれは汚職や不正の問題であり、生活の中に「正義と公正」が実践されていないことです。種々の犯罪、社会不安、貧困などの課題はここから来ているのは



農場からの帰りに標高1400mのバギオ市の夕焼けを観る

政府も認めています。

ヴォルテア牧師と CRFV メンバーは、7,000 以上あるフィリピンの島々に常時、チームを派遣し、少ないときは 10 名以下、多いときは数千名という規模で自治体職員、中央官庁の官僚、警察官、軍人などの公務員を対象に、「法律を守ること、誠実に市民に対応すること、嘘をつかないこと、不正を行わないこと」などの職業倫理を教え続けています。彼らの開発したテキストはすべて聖書の原則に基づき、訓練会の中で「それを実行するためにはイエスとの個人的な関係と神の助けが必要だ」と呼びかけると、大勢が涙を流して悔い改めキリストに立ち返ります。政府と共催の集会のなかで彼らは福音を語ってきた結果、この 20 年で数万人の人々がイエスの呼びかけに応答してきました。

フィリピンという国を弟子とするためには個々の「魂の救済」やキリスト教への改宗だけでなく、社会全体の価値観が変革されなければならない、とヴォルテア牧師は CRFV の働きの中で確信を深めてきました。「魚は頭から腐る」というロシアのことわざがありますが、彼らの働きは国や社会の「頭」にあたる国家公務員や地方の警察から社会の価値観の腐敗を予防する大切な働きです。

また、約 20 名からなる CRFV のメンバー達はヴォルテア牧師家族と寝食を共にしながら、「イエスの弟子として生きる」ことを生活の中で身に付けていきます。CRFV は FVI と同じく非営利の NGO ですが、賛同者の支援の他に、メンバー達が英会話スクールの講師をしたり、近郊に所有している畑でレタスを栽培し、市場で売ったりすることで収入を得ながら生活し、活動を続けています。土とふれあう農作業や地元の人々と交流できる英会話スクールもまた彼らの「イエスの弟子として生きる」ための実地訓練になっています。メンバーたちは日々法律の勉強をし、現在 3 名が司法試験に向けて準備しています。「聖書と祈り、日常生活、専門知識」において全人的に訓練された彼らはチームに分かれて全国に出向き、政府の要請で「国を弟子とする」ための職業倫理の啓発を続けています。

個人の変革と社会の変革、目に見える水平的な働きの広がり、と見えない思想的な働きの深まりというバランスや融合というテーマについて考えさせられると共に、「日本という国が弟子となる」ために私たちが今なすべきことは何か、考えさせられる滞在でした。お祈りに感謝いたします。



1 日中レタスの苗の植え替え。「無心」になれます。



ヴォルテア牧師夫妻とバギオ市内のレストランで

メルマガ「読むラジオ」、好評配信中です！

前回のプレーヤーレターでもお知らせしました、「メルマガ」を続けています。読者からご好評をいただいております、「毎週火曜日の夕方が楽しみになった」などの声をたくさん伺っています。このレターよりもさらに詳しく活動内容を知ることが出来る無料メルマガに是非ご登録を！
(登録方法は「陣内俊 メルマガ」で検索ください。)



新しい命

1年半前に活動に復帰してから、子どもが授かることを願い、親しい方々にもお祈りいただいていた。神さまはその祈りにお答えくださり、今年の2月に妊娠がわかり、お腹の中に赤ちゃんは現在7ヶ月、順調に成長しています。出産予定日は10月4日ですが、それまでの期間、母子ともに守られ、健康に出産できますよう、お祈りくだされば幸いです。

私は父に、妻は母になるというのは楽しみでもあり不思議な感覚でもあります。神が私たちにゆだねてくださった新たな命を喜び育み、親として成長していけるようお祈りいただけましたら幸いです。
(写真は休暇で訪れた長野にて)

各地での奉仕やデピュテーション

4月、5月、6月は以下の地域・教会などで奉仕やデピュテーション（活動の報告や祈りと支援の呼びかけ）を行わせていただきました。訪問した先々で多くの方々から直接沢山のお励ましをいただきました。この場を借りて心より感謝申し上げます。

- ・4月 戸田福音自由教会、清瀬グレースチャペル
- ・5月 練馬グレースチャペル、フィリピン CRFV、ICBC（蒲郡市）、信愛キリスト教会（豊川市）
- ・6月 立川福音自由教会、伊那福音教会（伊那市）、安曇野ファミリーチャペル（安曇野市）



2017年11月3～4日「世にあって弟子として生きる社会人のための週末合宿」参加者募集！

上記の日程で、FVI主催の週末合宿を開催します。対象者は社会人経験3年以上の「いち社会人として変革の主体になりたい」という志を持つ方（キリスト教教職者も対象）です。東海近郊の宿泊施設で1泊2日、10名以内規模の少人数で行う集中セミナーで、食事、宿泊費、教材込みで参加費は1人2万円以内の予定です。関心のある方は shun@karashi.net までお問い合わせください。

祈りの課題

- ◇働きを通して「イエスの弟子」が生み出されるように。日本や世界の国々を弟子とする FVI とパートナー団体の働きを神が豊かに用いてくださるように。
- ◇10 月の出産に向けて、母子の健康が守られるように。父となるにあたり、私自身の体調も守られ必要な備えが出来るように。
- ◇「陣内俊を支える会」の協力者が与えられ、働きが安定して支えられるように。

7～9 月のスケジュール

月 日	内 容	場所、補足
7 月 16 日	礼拝メッセージ	練馬グレースチャペル
7 月 30 日	礼拝メッセージ	埼玉のぞみチャペル (戸田市)
7 月 30 日	戸田宣教フォーラム	埼玉のぞみチャペル
9 月 3 日	礼拝メッセージ	南浦和バプテスト教会
随時継続的に	FVI の各種活動	国内各地

連 絡 先

〒443-0013 愛知県蒲郡市大塚町伊賀久保 100-2 国際クリスチャンバプテスト教会内 「陣内俊を支える会」

ブログ URL : <http://ameblo.jp/shunjinnai-kingdomcome/>

支援のための献金方法

私の活動は、支援者の皆様の善意の支援献金によって支えられています。経済的支援をもってご協力くださる方は、お手数ですが以下のいずれかの方法で口座にお振込ください。ご支援を心より感謝いたします。

- ゆうちょ銀行口座番号 12110-91889141 名義：「陣内俊を支える会」
- 他行からの振込 店名 (店番)：〇八九 (ゼロハチキュウ) (089) 預金種目：当座
口座番号：0142825 「陣内俊を支える会」
- 郵貯振替口座番号 00830-1-142825 名義：「陣内俊を支える会」
(同封の振込用紙がご利用いただけます。)

- *振込用紙をご入り用の方、ゆうちょ口座からの自動引き落としを利用されたい方はお知らせください。
- *振込用紙 (赤色・手数料当方負担) を同封させていただきますが、振込用紙は決してご支援を催促するものではありません。お振込くださるときにご利用ください。(毎月ご利用の方のために複数枚同封しています。)
- *Prayer Letter の購読、自動引き落としを停止されたい方、またはお届け先の住所に変更がある方は、お手数ですが、上記連絡先のいずれかにご連絡ください。